

平成 19 年 3 月 16 日

各 位

株式会社 埼玉りそな銀行

「埼玉成長企業サポートファンド」の取扱開始について
～ 第一号案件として 2 社に投資～

りそなグループの埼玉りそな銀行（社長 川田 憲治）は、地域経済の活性化に寄与すべく、この度、中小企業向け投資ファンド「埼玉成長企業サポートファンド」の取扱を開始しました。本ファンド第一号案件として 3 月末までに埼玉県内のベンチャー企業 2 社に対し投資を行う予定です。

本ファンドは平成 17 年 12 月 5 日付プレスリリース「埼玉中小企業応援ファンドの創設について」で公表したのですが、その後、出資者、出資額、ファンド名称等一部を変更し、今般、取扱開始に至りました。

（第一号案件の概要）

企業名	株式会社ネクステージ（社長 傍島 祥夫） さいたま市大宮区	学びing 株式会社（社長 斉藤 常治） さいたま市浦和区
業種 特色等	ソフトウェア開発・販売 ・ 電子印鑑を用いた決済形式に特徴がある電子決済・認証システムの開発・販売 ・ J-SOX 法、個人情報保護法などの各要件を満たし、ハンコの日本文化にも馴染む ・ 平成 18 年度 第 2 回渋沢栄一ベンチャー・ドリーム賞 大賞 受賞企業	学び関連の WEB サイトの企画運営、e-ラーニング事業 ・ 独自の検定問題を作成、配信できる「けんてーごっこ」をベースに事業展開するインターネット関連企業 ・ (財)さいたま市産業創造財団運営のイノベーション・ショールーム「案産館」入居企業 ・ 埼玉県がマイクロソフト社と連携し実施している「チャレンジ・ITベンチャー支援プログラム」の今年度支援決定企業 4 社のうちの 1 社
投資内容	第三者割当増資 12 百万円の引受け	第三者割当増資 16.5 百万円の引受け
投資時期	平成 19 年 3 月下旬	平成 19 年 3 月下旬

（ファンドの概要）網掛・太字が変更箇所です

名称	埼玉成長企業サポートファンド
取扱開始日	平成 19 年 3 月 12 日（月）
期間	10 年
出資総額	2,000 百万円
出資額内訳	埼玉りそな銀行 900 百万円 中小企業基盤整備機構 1,000 百万円 日本ベンチャーキャピタル 100 百万円
業務執行 組合員	日本ベンチャーキャピタル
投資対象	埼玉県に事業主体を有する企業及び埼玉県地域との深い関わりのある企業 販路を主体とした積極的な経営支援を必要とするベンチャー・第二創業企業
ハンズオン 支援機関	埼玉りそな銀行、中小企業基盤整備機構、 日本ベンチャーキャピタル 、埼玉県、さいたま市、(財)埼玉県中小企業振興公社、(財)さいたま市産業創造財団
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 中小企業基盤整備機構の「がんばれ！中小企業ファンド」出資事業制度を活用 ハンズオン（積極的な経営支援）支援機能の一環として、埼玉県やさいたま市などと「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、埼玉県やさいたま市などが実施する中小企業支援機能を活用することで官民一体となった支援体制を構築 埼玉県内の経済諸団体とも広く連携を図る

以上